

新任メッセージ



追手門学院
大手前中・高等学校 校長
大橋 忠仁

校長就任のご挨拶

校友会山桜会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、追手門学院大手前中・高等学校の学校長を拝命いたしました。学院に奉職して36年となりますが、校長職という重責を担うにあたり、身の引き締まる思いであります。

私はかつて本校で教壇に立ち、そして茨木中高での14年の歳月を経て、再びこの学び舎に戻ってまいりました。卒業生の皆さまが築いてこられた歴史と誇りを胸に、今後の学校のさらなる発展に尽力してまいります。これからも皆さまとのつながりを大切にしながら、生徒たちが夢に向かって大きく羽ばたけるよう全力を尽くします。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※山桜会オフィシャルウェブサイトでもご覧いただけます。



追手門学院
中・高等学校[茨木] 高校教頭
本多 和彦

教頭就任のご挨拶

このたび、茨木中高の高校教頭を拝命いたしました本多和彦です。何とぞよろしくお願い申し上げます。「教壇生活も終盤か」、そう思う場面が増えました。35年教員をやれば、有終の美が重要になるのです。そんななか、この大役を仰せつかることとなり、「あら？ 有終の美は?」という戸惑いの毎日をご過ごしておりました。

爛漫の桜、茨木中高は600名近い新入生を迎えました。希望に満ちたその姿を見ると、

終わり方の美学なぞ遠のき、この子たちのため、いま自分ができることを精一杯真摯に取り組もうと決意新たに日々をご過ごしております。

※山桜会オフィシャルウェブサイトでもご覧いただけます。



追手門学院
小学校 副校長
林 英男

副校長就任のご挨拶

本年度より小学校副校長を拝命いたしました林英男です。近年の国際情勢を見ても分かるように、現代は将来の予測が難しく、予期せぬ事態に対応する力がますます求められています。こうした時代を生きる子どもたちにとって、「挑戦力」「探究力」「コミュニケーション能力」といったコンピテンシーの育成が極めて重要であると実感しています。井上校長が掲げる「伝統と革新の教育」の実現に向け、私も教育現場の一員として力を尽くしてまいります。今後とも、何卒ご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※山桜会オフィシャルウェブサイトでもご覧いただけます。



追手門学院
小学校 教頭
松村 一輝

教頭就任のご挨拶

令和七年度のスタートは、教頭職を拝命したことで一段と気が引き締まる思いで迎えました。児童が安心して学ぶことができる学校運営に、微力ですが精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

これまで学級担任としてたくさんの児童と関わることができました。その中には六年生担任として送り出した卒業生もいます。そんな教え子たちと今でも会うことがあります。教師としてこんなに嬉しいことはありません。つくづく自分は幸せな環境で勤めさせてもらっていると感じています。今後は新たな立場で、児童・保護者・先生の多くの素敵な出会いが生まれるような魅力ある学校づくりに努めます。

※山桜会オフィシャルウェブサイトでもご覧いただけます。

